

【本送信票を含む 1枚】

令和4年7月7日

理科×食育 『「体」と「環境」が健康になる食事を考えよう』 授業を実施します

小学校6年生理科「生物のくらしと環境」単元の発展学習として、身近な食である「給食」を通して、「体の健康」だけでなく「環境の健康」について考える授業を実施します。

持続可能な給食提供について考えを深めるとともに、児童が今後かかわっていく佐渡の環境への知見を広げます。

1 日時 令和4年7月15日(金) 10:30～12:05(3,4時間目)

2 場所 佐渡市立両津小学校 6年生教室

3 参加者 両津小学校 6年生児童 20名

4 講師 夏井 紗野 様(両津給食センター栄養教諭)

- 5 内容
- ① 「体」と「環境」が健康になる食事について知る。
 - ② 提示された給食の課題についての解決策を考える。
 - ③ 「体」と「環境」の健康のために大切なことを確認する。

6 その他 理科では、自然界における食物連鎖や水・空気の循環について、生物同士がかかわっていることを学びました。今回は、その発展学習として、給食の残食量、地産地消の現状、フードマイレージから給食と二酸化炭素の排出量を考える等、地球環境について学びます。

SDG-2,3,12に関連する内容です。

本件についての問合せ先

佐渡市立両津小学校

担当 齋藤 紗織

電話(直通)0259-27-3462



SDGs未来都市